

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月13日

上場会社名 株式会社銀座山形屋 上場取引所 東
 コード番号 8215 URL http://www.ginyama.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小口 弘明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 瀬戸山 英児 TEL 03-6866-0276
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,786	7.4	85	-	131	536.4	109	-
2022年3月期第3四半期	2,595	9.2	△78	-	20	-	5	-

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △62百万円 (-%) 2022年3月期第3四半期 △155百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	63.20	-
2022年3月期第3四半期	3.23	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,349	2,158	49.6
2022年3月期	4,390	2,220	50.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,158百万円 2022年3月期 2,220百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 2023年3月期の配当については未定とさせていただきます。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,769	7.0	117	-	125	101.6	105	138.6	60.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期3 Q	1,804,471株	2022年3月期	1,804,471株
2023年3月期3 Q	79,480株	2022年3月期	79,405株
2023年3月期3 Q	1,725,060株	2022年3月期3 Q	1,725,130株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 業績の状況	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は底堅く推移する一方で、ウクライナ情勢の長期化や欧米の金融引き締めによる円安、原材料高を背景としたコスト増が、景気の重荷となっています。

小売業界におきましては外国人の入国制限緩和によるインバウンド需要が回復する一方、物価上昇の影響により、生活必需品を中心に節約の動きが広がりました。

このような環境の中、弊社におきましては、店舗販売を中心に新型コロナウイルス感染症が拡大していた時期に購入を控えていたお客様を中心にオーダーメイドスーツの受注・販売が増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高27億8千6百万円(前年同四半期比7.4%増)となりました。販売費及び一般管理費は水道光熱費の上昇があったものの、人件費の減少により14億9千1百万円(前年同四半期比0.7%減)となり経常利益は1億3千1百万円(前年同四半期比536.4%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億9百万円(前年同四半期比1,857.6%増)となりました。

セグメントごとの業績は、次の通りです。

小売事業

新型コロナウイルス感染症が拡大して時期に購入を控えていたお客様を中心に受注・販売が順調に推移し、売上は16億7千万円(前年同四半期比13.7%増)、営業利益6千1百万円(前年同四半期の営業損失2千1百万円)となりました。

卸売事業

新型コロナウイルス感染症の感染者増加に伴い、地方を中心に一部展示会を延期・中止する動きがありました。その結果、売上高6億6千6百万円(前年同四半期比4.4%減)、営業利益1百万円(前年同四半期の営業損失6百万円)となりました。

受託縫製事業

新規受託の獲得などから受注・販売が順調に推移し、売上高15億円(前年同四半期比11.1%増)、営業利益3千5百万円(前年同四半期の営業損失4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して4千1百万円減少し、43億4千9百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度末と比較して8千8百万円増加し、22億5千4百万円となりました。これは主に現預金が前連結会計年度末と比較して増加したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して1億2千9百万円減少し、20億9千5百万円となりました。これは主に投資有価証券の時価の減少によるものであります。

負債の部では、負債合計が前連結会計年度末と比較して2千1百万円増加し21億9千万円となりました。これは主に季節要因による買掛金の増加によるものであります。

純資産の部においては、主に親会社株主に帰属する四半期純利益1億9百万円を計上した結果、当第3四半期連結会計年度末の株主資本は22億5千万円となりました。

また、その他有価証券評価差額金は1億7千1百万円の減少でありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,491,896	1,573,156
受取手形及び売掛金	384,384	352,421
商品及び製品	106,436	113,084
仕掛品	19,766	22,450
原材料	91,464	92,676
その他	74,069	102,687
貸倒引当金	△2,304	△2,430
流動資産合計	2,165,713	2,254,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	104,512	122,718
その他(純額)	172,512	185,047
有形固定資産合計	277,025	307,765
無形固定資産		
その他	79,004	62,554
無形固定資産合計	79,004	62,554
投資その他の資産		
投資有価証券	1,177,544	1,028,727
敷金及び保証金	551,084	554,789
繰延税金資産	8,405	7,678
その他	131,962	133,518
投資その他の資産合計	1,868,997	1,724,714
固定資産合計	2,225,027	2,095,034
資産合計	4,390,741	4,349,080
負債の部		
流動負債		
買掛金	140,513	244,253
1年内返済予定の長期借入金	138,066	213,564
未払法人税等	21,703	6,624
その他	530,404	540,348
流動負債合計	830,687	1,004,789
固定負債		
長期借入金	481,934	334,082
役員退職慰労引当金	110,152	115,401
退職給付に係る負債	510,920	487,494
資産除去債務	193,190	188,470
繰延税金負債	26,643	46,437
その他	16,344	14,233
固定負債合計	1,339,185	1,186,118
負債合計	2,169,873	2,190,908

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	100,000
資本剰余金	-	2,188,805
利益剰余金	△504,514	43,257
自己株式	△81,495	△81,553
株主資本合計	2,141,551	2,250,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,316	△92,337
その他の包括利益累計額合計	79,316	△92,337
純資産合計	2,220,867	2,158,171
負債純資産合計	4,390,741	4,349,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,595,430	2,786,845
売上原価	1,172,179	1,209,471
売上総利益	1,423,250	1,577,374
販売費及び一般管理費	1,501,543	1,491,514
営業利益又は営業損失(△)	△78,293	85,860
営業外収益		
受取利息	64	61
受取配当金	30,639	29,942
受取手数料	7,440	-
助成金収入	57,238	9,105
雑収入	8,740	12,640
営業外収益合計	104,124	51,749
営業外費用		
支払利息	3,110	2,703
業務委託費	1,961	1,830
雑損失	35	1,200
営業外費用合計	5,107	5,734
経常利益	20,723	131,875
特別損失		
減損損失	-	10,096
特別損失合計	-	10,096
税金等調整前四半期純利益	20,723	121,779
法人税、住民税及び事業税	14,645	14,873
法人税等調整額	508	△2,110
法人税等合計	15,154	12,762
四半期純利益	5,569	109,016
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,569	109,016

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,569	109,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161,558	△171,654
その他の包括利益合計	△161,558	△171,654
四半期包括利益	△155,988	△62,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△155,988	△62,637

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,468,909	697,009	426,271	2,592,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	924,096	924,096
計	1,468,909	697,009	1,350,368	3,516,286
セグメント損失(△)	△21,521	△6,832	△4,646	△33,000

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△33,000
棚卸資産の調整額	△348
全社収益(注1.)	171,984
全社費用(注2.)	△216,928
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△78,293

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,670,075	666,185	447,445	2,783,705
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	1,052,780	1,052,780
計	1,670,075	666,185	1,500,226	3,836,486
セグメント利益	61,972	1,866	35,042	98,880

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	98,880
棚卸資産の調整額	△1,799
全社収益(注1.)	165,485
全社費用(注2.)	△176,706
四半期連結損益計算書の営業利益	85,860

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。